

## 多摩川クリーン作戦を開催します

多くの皆様のご協力により、毎年春と秋に行う多摩川クリーン作戦も通算で第74回目となります。市では「調布市都市美化の推進に関する条例」を平成10年4月に施行し、多摩川の河川敷を「美化推進重点地区」に指定しています。河川の環境を守り美化を推進するため、皆さんぜひ多摩川クリーン作戦にご参加ください。



- 1 日 時 / 4月9日(日) 午前8時～午前9時(小雨決行)
- 2 集合場所 /  
○団体参加：  
多摩川河川敷の各拠点(のぼり旗で表示)  
○個人参加：  
京王相模原線鉄橋下の本部(当日直接会場へ)
- 3 持ち物/軍手(お持ちの方)  
※動きやすい服装でお越しください。清掃用具は市で用意します。
- 4 お問い合わせ/環境部環境政策課  
042-481-7087

## 平成29年度調布市環境モニター会員募集

調布市環境モニターは、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の保全に役立てて行くことを目的としたグループ活動です。植物の観察を中心に、調布の地形、鳥、昆虫などを観察(調査も含む)します。

毎回講師や市民サポーターの案内でおおむね2時間30分程度、市内のポイントを定期的に観察して歩き、植生などを記録・調査します。

平成29年度も調布市環境モニターの会員を募集いたしますので、御希望の方は環境政策課までお申込みをお願いいたします(詳細は下記のとおり)。

- 1 日程 年5回程度(注)原則土曜日に実施予定です。
- 2 定員 申込み順30人
- 3 費用 無料
- 4 申込み期間  
平成29年4月6日(木)～同年4月20日(木)
- 5 申込み・お問い合わせ  
環境部環境政策課 042-481-7086



過去の活動の様子

## 平成29年度雑木林ボランティア講座受講生募集(全6回)

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民と市が協働で保全していくためのボランティア養成講座です。雑木林の理解と、市内の雑木林の維持管理に役立つ知識と技能を全6回(5月～12月)の講座で習得します。

- 1 時間 午前10時～午後3時、  
第6回は午前9時30分～午後3時(日時は予定)
- 2 対象 18歳以上の方
- 3 定員 申し込み順20人
- 4 参加費 1,500円(予定)  
(ボランティア保険料・テキスト代)
- 5 詳細 市報4月5日号に掲載
- 6 企画・運営: ちょうふ環境市民会議
- 7 申込み・お問い合わせ:  
環境部環境政策課 ☎042-481-7086  
FAX042-481-7550  
メール: kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

## 平成29年度調布こどもエコクラブ会員募集

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等で自然体験を通じて環境について学ぶ、子どもたちの環境クラブです。

平成29年度も調布こどもエコクラブの会員を募集いたしますので、御希望の方は環境政策課までお申込みをお願いいたします(詳細は下記のとおり)。

- 1 日程 年7回程度(平成29年5月～平成30年2月)  
(注)原則土曜日に実施予定です。
- 2 対象 市内在住、在学の小学校1年生～中学校3年生  
(注)小学校3年生以下は要保護者同伴
- 3 定員 申込み順50人
- 4 費用 原則無料  
(内容によって材料費等の実費負担あり)
- 5 申込み期間  
平成29年4月6日(木)～同年4月20日(木)
- 6 申込み・お問い合わせ  
環境部環境政策課 042-481-7086



過去の活動の様子

ちょうふ環境にゆ～す

## 未来へつなぐ調布の環境

- 発行: 調布市環境部環境政策課
- 連絡先: 電話: 042-481-7086(直通) FAX: 042-481-7550  
メールアドレス: kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(「まちづくり・環境」からご覧ください)。

2017年3月  
第31号

刊行物登録番号  
2016-197

## 夏に向けて壁面緑化を始めてみませんか

「緑のカーテン」、「グリーンカーテン」などとも言われる壁面緑化は、建物の外壁や窓の外側をゴーヤやアサガオなどの緑で覆うことをいいます。

この壁面緑化は、夏の日射しを建物の外側でスダレのように遮って、熱の透過を弱める働きがあります。そして、葉っぱの隙間から涼しい風を通す効果があります。



## ご自宅で実践してみませんか

### 【ゴーヤの育て方】

- ①苗の植え付け  
苗は、5～6月上旬の間に植えるのが良いでしょう。  
※種から育てる場合は、4～5月の間に発芽させます(気温が低いと発芽しにくいです)。
- ②ネットの取付け  
つるが伸びる前に、ネットをセットします。葉が茂り、実がなると、予想以上の重さになります。また強風にあおられると危険ですので、ネットはしっかり固定しましょう。
- ③成長してきたら  
つるが伸びてきたら、ネットなどの補助資材にうまく巻きつくようにします。また、50cmほどつるが伸びたら、親づるの先を2～3cm切ります。これにより、子づるや孫づるが横に広がります。
- ④収穫  
暑さが本格的になったころに実がなります。葉の生育を促進させたい場合は、花を摘み、実に栄養がいかなないようにしましょう。
- ⑤片付け  
秋になり植物が枯れたら、つるを片付けます。  
※環境政策課の窓口において、詳細の方法を記載したパンフレットを無料で配布していますのでご利用ください。



緑のカーテン普及マスコット  
ゴーヤ君

### 【ゴーヤとアサガオの種を無料配布します】

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の普及・啓発事業の一環として、市に提供されたゴーヤとアサガオの種を、無料で市民の皆さんに配布します(先着順。一世帯合計2袋まで)。ゴーヤの種は4～5月、アサガオの種は5～6月が蒔きどきです。

夏の省エネ・節電対策として、壁面緑化をはじめてみませんか。

### 【配布場所】

環境政策課(市役所8階)、市民活動支援センター(あくろす2階)、みんなの広場(文化会館たづくり11階)、各公民館、各地域福祉センター

### 【配布開始日】4月5日(水)

※配布時間は、各窓口の開館時間となります。  
※各配布場所とも、無くなり次第配布を終了とします。  
※6月3日(土)開催の第45回調布市環境フェア(荒天中止)において、ゴーヤの苗を無料配布する予定です。  
詳しくは、市報5月20日号「環境月間」の記事をご覧ください。



## 調布市環境モニターの活動

調布市環境モニターは、植物を中心に調布の地形、鳥、昆虫など観察・調査し、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の保全に役立てていくためのグループです。

### 第4回 多摩川の植物調査

11月26日(土)に植物に詳しい講師を招き、日活調布撮影所近くの多摩川河川敷において、講師から解説していただきながら、あらかじめ設定した3箇所の定点観測場所を調査し、また、他のエリアでは植物観察をしました。

活動後は参加者同士で読み合わせにより、観察できたものを確認しました。

**ポイント1 堤防そば**  
観察できた植物  
セイバンモロコシ、カゼクサ、ヘラオオバコ、ヨツバムグラ、カラスノエンドウ、メヒシバ、タネツケバナ、カタバミ、ヒメオドリコソウ、セイヨウタンポポ、シロツメクサ、オランダミミナグサ、ハコバ

**ポイント2 支川そば**  
観察できた植物  
セイタカアワダチソウ、オギ、ヨモギ、ヒメオドリコソウ、カラスノエンドウ、オッタチカタバミ、ヨツバムグラ、シナダレスズメガヤ、ヤエムグラ、ヤブジラミの仲間、ユウゲショウ、チドメグサ、キンエノコロ

**ポイント3 河川敷中央部**  
観察できた植物  
セイバンモロコシ、シナダレスズメガヤ、ネズミノオ、カゼクサ、キンエノコロ、ハルシャギク、ヘラオオバコ、チカラシバ、ムラサキツメクサ、ユウゲショウ、シマスズメノヒエ、ヒメジョオン

## 調布水辺の楽校の活動

調布水辺の楽校は、多摩川をフィールドに、子どもたちと保護者が川に親しむ自然体験活動です。市民・行政・教育団体等が一丸となって支援するとともに、世代を超えた交流を図っています。

### 第3回 多摩川クリーン作戦&芋煮会

11月3日(木・祝)に多摩川河川敷で、「多摩川クリーン作戦&芋煮会」が開催され、市内市立小学校の児童とその保護者計146人が参加しました。

当日は、「昆虫図鑑」を活用しながら、多摩川河川敷において、講師などの解説を聞き昆虫や植物観察を行いました。

### 第4回 多摩川バードウォッチング

1月14日(土)に京王相模原線鉄橋付近の多摩川河川敷において、鳥に詳しい講師をお招きし、調布水辺の楽校第4回「多摩川バードウォッチング」を開催し、市内の小学校の児童68人とその保護者66人

その後、集合場所の布田小学校へ戻る間に、空き缶やペットボトル等のゴミ拾いをしました。



当日活動の様子

計134人が参加しました。

当日は、活動場所において鳥がたくさんいたため、32種の鳥を観察することができ、子どもたちだけでなく保護者の方も楽しみながら観察していました。

## 雑木林ボランティア講座の活動

調布に今も残る里山の風景や雑木林を市民との協働で保全していくため、雑木林ボランティア講座を実施しています。

### 第4回 雑木林の生態系(植物編)

10月22日(土)、入間樹林地で樹林の見方・植物のかたまり・樹林の高さの目測などについて実習を行い、講師の作成した調査票を基に、受講者全員で樹林の植物構成の調査を行いました。

### 第5回 雑木林の恵みを体験・竹炭作り

11月19日(土)、小雨が降っていたことから、カニ山キャンプ場での火熾しや竹炭作りの活動をから、講師指導のもと、調布市佐須農の家でオカメザサを使ったかご作り(笹細工)実習を行いました。

### 第6回 市内樹林地見学バスツアー・ワークショップ

12月17日(土)、午前中に市内の樹林地をバスで巡り、各樹林地で保全活動を行う市民団体から活動の様子などの説明を聞きました。午後は、バスツアーで“見た・聞いた話”、“課題”、“明日の活動へ”をテーマにワークショップを行いました。



当日活動の様子

## 調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等の自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に会員の募集を行い、平成28年度は38人の子どもたちが会員として活動しています。

### 第5回 石調べとストーンペインティング

10月22日(土)に、多摩川河川敷で石調べとストーンペインティングを実施し、9人の子どもたちとその保護者など、計18人が参加しました。

当日は、講師をお招きし、参加した子どもたちは興味深そうに様々な石を調べ、たくさん質問を講師にしていました。後半のストーンペインティングでは、参加者自身で石に好きなものを描き、楽しんでいる様子でした。



ストーンペインティング

### 第6回 デイキャンプ

11月23日(水・祝)にカニ山キャンプ場において、第6回「デイキャンプ(炭焼き・クラフト体験)」を実施し、会員の子どものみならず保護者などの計44人が参加しました。サポーターの指導のもと、松ぼっくりなどの自然の材料を使用した炭焼きを行いました。

炭焼きをしている間は、どんぐりを使い、ペンダント、コマ、ペインティングを行い、参加者が興味をもつ体験をしました。



当日活動の様子

## 第8回環境活動交流会～知って守ろう！調布の自然～

日頃から、環境関連の様々な活動をしている市内の団体や事業者、行政の27団体が一堂に集まり、各団体間や活動に参加してはいるが関心のある方が交流をはかることのできる場として、環境活動交流会を開催いたします。

### 映像で見る「調布の自然 昔と今」

「私たちの神代町」「調布の自然」「市民が守る調布の自然」をテーマとした上映会及び意見交換会を行います。

- 日時 3月5日(日)午後1時～午後4時  
※開場は午後0時30分
- 場所 文化会館たづくり8階 映像シアター
- 入場無料/事前申込不要

### 調布環境保全団体の活動紹介展

市内で環境活動を行っている市民グループによるパネル展示及び活動紹介、また、市民グループ間や多くの市民の方の交流を図ることを目的とした交流会です。

環境に関するフリートークコーナー「交流カフェ」を開きます。

- 日時 3月5日(日)～3月11日(土)  
午前9時から午後9時30分まで  
※初日は正午から、  
最終日は午後5時まで
- 場所 文化会館たづくり  
11階 みんなの広場
- 入場無料/事前申込不要



企画・運営/ちょうふ環境市民会議  
お問い合わせ/環境部環境政策課  
042-481-7086

## 飼い犬の登録・狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病予防法では、狂犬病のまん延を防止するため飼い犬には生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。犬の登録・注射済票の交付は、環境政策課(市役所8階)で受け付けます。手数料は、登録3,000円、注射済票交付550円です。

また、調布市以外で登録済みの場合は、その犬の鑑札を持参すれば登録手数料はかかりません(紛失した場合は、再交付手数料1,600円がかかります)。

狂犬病の予防注射は、原則として4月から6月末までに行うことになっています。  
※未登録や鑑札を着けていない、予防注射を受けさせない、または市が交付する「注射済票」を飼い犬に着けていない場合は、法律により20万円以下の罰金に処せられます。 お問い合わせ/環境部環境政策課 042-481-7087